

人と自然とモビリティの共生をテーマに向き合い続けて25年 2022年3月1日、「モビリティリゾートもてぎ」として新たなステージへ



ホンダモビリティランド株式会社(本社:三重県鈴鹿市、代表取締役社長:田中薫)は、昨年10月に発表させていただきました通り、2022年3月1日、栃木県茂木町にて運営する「ツインリンクもてぎ」の事業所名を「モビリティリゾートもてぎ」へ変更いたしました。

1997年にツインリンクもてぎとして開場してから25周年を迎えるにあたり、近年続けてきた自然豊かな環境を活かしたアクティビティの進化、さらには、オープン以来、SDGs(持続可能な開発目標)の掲げる17目標のうち、いくつかの項目を企業活動として取り入れてきたことを踏まえ、人と自然とモビリティがこれまで以上に共生するテーマを表す施設名称として、事業所名を「モビリティリゾートもてぎ」といたしました。

このアニバーサリーイヤーには年間を通じて、人と自然とモビリティの共生をテーマとした様々なイベントを予定しております。開催を予定している主要イベントについて、概要をご案内させていただきます。

【25周年に開催する主な企画、イベントについて】

- ・夢実現アクティビティ(オーダーメイドの体験企画 4月より募集予定)
- ・森のピクニックイベント開催(4月より開催予定)
- ・園内全域を使った謎解きイベント開催(ゴールデンウィークより開催予定)

※それぞれ詳細については決定次第、ホームページ等にてご案内させていただきます。



夢実現アクティビティ
レーシングコースを利用したアクティビティ



夢実現アクティビティ
夜明けの熱気球フライト



森のピクニックイベントイメージ

夢実現アクティビティについて

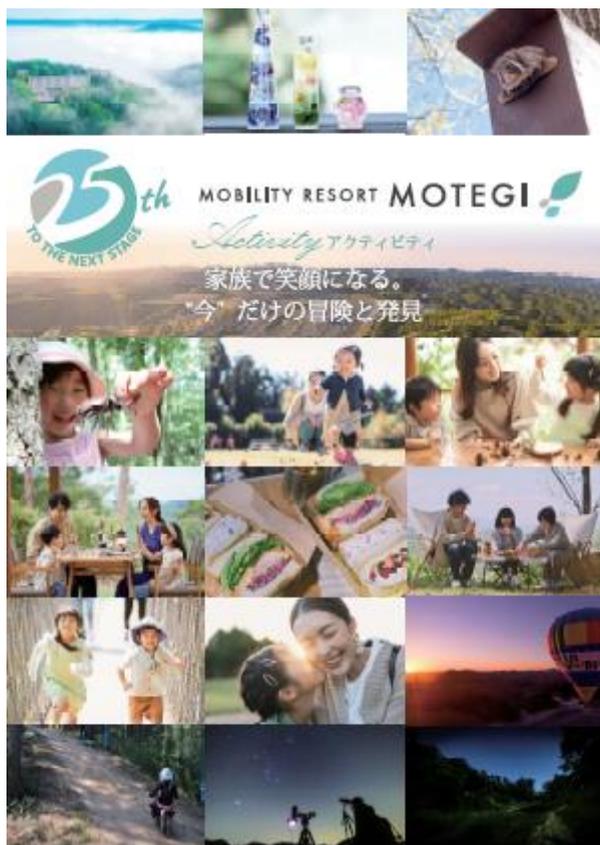
数々の国際レースを開催してきたレーシングコースと広大な森で25年間に渡り培ってきたオリジナリティ溢れるアクティビティを組み合わせ、皆さまの夢を実現する「夢実現アクティビティ」を展開いたします。

この夢実現アクティビティは、一人一人のお客様に合わせた完全オーダーメイドのアクティビティです。専任のコーディネーターがお客様からのリクエストを伺い、プランニングから各種手配までをお手伝いすることで、皆さまの夢実現を応援いたします。

【実施可能なアクティビティ例】

- ・雲海の上を熱気球フライト
- ・森の生きものに会うオリジナルツアー
- ・家族でチャレンジする森のツリーハウス作り
- ・親子揃ってバイクで山を登るツーリングツアー
- ・ビッグレースでの大切な人へのサプライズプレゼント

■ 募集要項については詳細が決定次第、ホームページ等にてご案内させていただきます。



モビリティリゾートもてぎが取り組み続けている SDGs（持続可能な開発目標）について

モビリティリゾートもてぎは、1997年のオープン以来、人と自然とモビリティの共生をテーマに環境と調和した企業活動を行ってきました。

その中には、SDGsの掲げる17目標にある、「気候変動に具体的な対策を」と「陸の豊かさを守ろう」に該当する森の再生プログラムをはじめ、カーボンニュートラルへのチャレンジなど様々な取り組みをアクティビティという形で、お客様とともに自然環境と向き合ってきました。

また、約640ヘクタール（東京ドーム137個分）の広大な敷地はオープン以来、その65%（約416ヘクタール）を開発せず、現在も森林として残しています。さらに35%（約224ヘクタール）の開発エリアのうち、約42ヘクタールは里山の森をそのまま活かしたエリア「ハローウッズ」とすることで、親子連れのファミリーでも気軽に森を散策できるようになっています。

今後は、森のアクティビティをさらに充実させ、ファミリーを中心とした多くの方とともに、自然環境と向き合った活動に取り組んでまいります。



総面積は約640ヘクタール。森に囲まれた
モビリティリゾートもてぎ



ファミリーが気軽に散策できる森「ハローウッズ」



棚田での親子田植えプログラム



間伐などをおこなう森の再生プログラム